

タイトル	地域の誇りを、学びにつなぐ
名称（学校・地域）	飯田市立上久堅小学校
日時・場所等	夏～秋
ホームページ	<a href="http://kamisc.ed.iidanet.jp/">http://kamisc.ed.iidanet.jp/</a>

### 【教育活動の内容】

本校は、「地域に開かれた学校」「地域に信頼される学校」を目指している。そのために、地域素材を生かした学習が、地域を大切に作る児童を育成することにつながると考える。飯田市上久堅小野子地区で作られている小野子人参は現在も多くの学年で学びにつなげている。

小野子人参は昭和 30 年頃まで飯田市上久堅地区小野子集落で盛んに作られていたが、多大な労力を要することや、高齢化の進展に伴い栽培は減少の一途をたどった。2005年に有志らが小野子人参クラブを立ち上げ、小野子人参の復活に取り組んできた。

小野子人参は長さ 50 センチほどで、直径約 3 センチと細長く、甘みが強いのが特徴。クラブは 40 アールの遊休地を活用して栽培し、直売所や地元のイベントなどで販売している。



#### 1 3 学年社会科での学び（3 学年社会科のカリキュラムに位置づいている）

本校の社会科では、「はたらく人とわたしたちの暮らし」の題材として、小野子人参をとりあげている。



#### 2 4 学年総合的な学習の時間での学び（R2 の取組）

「地域に貢献する」と「人との触れ合い」を求めた 4 学年の児童は、小野子人参の収穫体験を行い人参クラブの方々との交流を行った。

#### 3 6 学年総合的な学習の時間での学び（過去の取組）

総合的な学習の時間で、小野子人参を実際に栽培する体験を行ったこともある。



○ 本校では、地域素材を積極的に活かした授業づくりを模索している。地域素材を教材化することで、興味・関心が高まる理由は以下のように考える。

- ・子どもにとって身近な存在であり、具体的な事実認識に基づく思考・判断の場面が設定できる。
- ・地域の人々の営みにふれることで、共感的な理解から、自分の生き方とかかわらせて考えることができる。
- ・観察、見学・調査等の体験的な活動が可能で、具体的に社会事象を確かめる方法が学べる。
- ・地域の教育力に依拠して、学校と地域が共に子どもを育てることができる。